



# 未来の家はどんな家!?

昨年まで「藁」を使って家づくり等をしてきた「けんちく広場」。  
今年は皆さんと一緒に未来の家を考えて絵に描き、その絵をまとめて絵本をつくりま  
す。今年もどのような家ができるのかワクワク！ぜひ、皆さんの参加をお待ちしています！

日 時：2021年2月21日（日）13:00-16:00(受付12:30-)  
※途中参加・退出を希望の方は、ご相談ください。  
会 場：オンライン（ZOOM：参加者に別途、接続方法をご案内します）  
対 象：小学生・中学生とご家族 40名  
※お子様だけの参加も大歓迎です。

参加費：無料

必要物：インターネット環境と、パソコン、スマートフォン、タブレットなどの機器  
紙と筆記用具（ペン、マーカー、クレヨンなど）

申込方法：件名を「けんちく広場参加希望」とし、下記①～④を記入の上、  
メールにてお申し込み下さい。

- ①参加者氏名（全員分）
- ②住所
- ③電話番号
- ④学年（年齢）

送信いただいたメールアドレスを連絡先とします。

他のアドレスに返信を希望する場合は、連絡先のアドレスを明記してください。  
当日、不測の事態における連絡ができるアドレスとしてください。

申 込 先：日本建築学会「けんちく広場」  
担当：内野 e-mail：uchino@aj.or.jp  
（問合せ TEL：03-3456-2017）

申込期日：2021年2月7日（日）

2/21  
(日)

本事業は、日本建築学会が取り組む事業  
「親と子の都市と建築講座」の一環です。  
当日は活動の様子を録画させていただきます。  
今後の事業の普及や広報等で利用させていただく  
ことがあります。ご了承ください。  
また、2月27日（土）まで、公式HPにて  
活動の様子を公開いたします。

## ●日本建築学会とは

一般社団法人日本建築学会は、会員相互の協力によって、建築に関する学術・技術・芸術の進歩発達をはかることを目的とする学術団体です。1886年（明治19年）に創立されて以来今日にいたるまで、わが国建築界においてつねに主導的な役割をはたしてきました。

現在、会員は3万5千名余にのぼり、会員の所属は研究教育機関、総合建設業、設計事務所をはじめ、官公庁、公社公団、建築材料・機器メーカー、コンサルタント、学生など多岐にわたっています。

※詳しくは、<https://www.aij.or.jp/conference.html> をご覧ください。

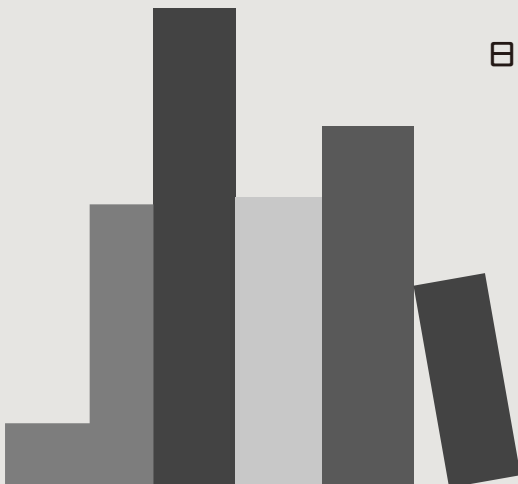
## ●子ども教育支援建築会議とは

子ども教育支援建築会議は、日本建築学会の学術団体としての中立公正な立場から、子どもの住まい・まちづくり教育に関わる、教師・教育関係者、公的機関、社会教育機関、NPO、あるいは個人の活動を支援することを通じて、住まい・まちづくりに対する社会的認識を育み、建築と都市の環境向上に寄与することを目的とし、子どもの住まい・まちづくり教育に関する事業を行います。

※詳しくは、<https://www.aij.or.jp/kaimukankei/x7xx-12/x651-12.html> をご覧ください。

## ●「けんちく広場」とは

「けんちく広場」は、子ども教育支援建築会議の子ども教育事業部会が1991年より毎年実施してきた「親と子の都市と建築講座」の一環として実施しているワークショップです。このワークショップは、建築の魅力を子どもたちに伝えることを目的としています。このようなワークショップを継続的に実施することで、わたしたちの未来を自らの力でデザインできる子どもたちを育てることを目指しています。また、建築を学ぶ学生がファシリテータとして、子どもたちの活動をサポートします。学生とともに楽しい時間を過ごしましょう。



日本建築学会 子ども教育支援建築会議 子ども教育事業部会 部会長  
東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 准教授  
仲 綾子